

関西支部 第491回航空宇宙懇談会

主催：日本航空宇宙学会関西支部

共催：大阪公立大学 工学部 航空宇宙工学科

日時：2024年5月24日（金）15時～17時

実施方法：大阪公立大学なかもずキャンパスB6棟105教室およびオンライン

現地へのアクセス：次頁をご確認ください

講演1：極めて高いエネルギーをもつ宇宙線

「アマテラス粒子」の検出

大阪公立大学 大学院理学研究科/南部陽一郎
物理学研究所 准教授

藤井 俊博 氏

宇宙空間には高エネルギーの粒子「宇宙線」が存在しており、地球に絶えず降り注いでいます。これまでの観測研究で10の8乗電子ボルトから10の20乗電子ボルト（= 100エクサ電子ボルト）を超えるエネルギーの宇宙線が地球で検出されています。この100エクサ電子ボルトというエネルギーは、地球最大の粒子加速器で到達できるエネルギーよりも7桁以上大きく、宇宙最大のエネルギーをもつ粒子です。この微視的な1粒子でありながら巨視的なエネルギーをもつ宇宙線の発生源は明らかになっておらず、宇宙物理学における未解決問題のひとつとなっています。

この宇宙線の発生源を特定するために、到来する極高エネルギー宇宙線を観測する「テレスコープアレイ実験」が定常観測を続けています。テレスコープアレイ実験は、面積3平方メートルの地表粒子検出器を507台設置し、700平方キロメートルの範囲に到来する宇宙線を検出できます。2021年5月27日午前4時35分56秒、テレスコープアレイ実験で244エクサ電子ボルトという史上最大級のエネルギーをもった宇宙線が見つかりました。興味深いことには、この宇宙線は有力な候補天体が少ない方向から到来しており、その発生源について注目が集まっています。

本講演ではテレスコープアレイ実験の物理目的、検出装置、「アマテラス粒子」と名付けられた史上最大級のエネルギーをもつ宇宙線と物理的解釈、今後の展望についてご紹介します。

講演2：航空業界での活躍を志望する女性のサ

ポートと日本女性航空協会の紹介

株式会社A. R. T. /
アビオンエアラインスクール代表

和田 雅子 氏

近年、航空業界にも人手不足の波が押し寄せているといわれているが、パイロットや客室乗務員などの職種には、いまだ多くの人材が夢と希望を抱き採用試験に臨んでいる。

弊社では、こうした航空業界へ就職を志望する学生および社会人を対象とした就職支援業務を行っている。その中で、入社後に仕事へのモチベーションが著しく低下したり、志半ばで早期離職を余儀なくされるケースを目の当たりにしている。

これらの課題に対応すべく弊社では、ミハイ・チクセントミハイが提唱する「フロー理論」を参考に、航空業界の正しい認識と魅力を感じてもらえる人材を育成している。ひとりでも多くの良い人材を航空業界に送り込むことを目的とした弊社の活動を紹介します。

また、戦後民間航空が再開された1952年に日本の航空界で唯一の女性のための公益法人として設立・認可された一般社団法人日本女性航空協会の活動を紹介します。この協会は、空を愛する女性たちが積極的に社会で活躍を続けていくことができるよう様々な事業活動を行っている。

参加費：

無料（参加は学会員に限りません。周りの方や学生の皆様にもお伝え下さい。）

開催形態と登録：

参加登録は5月20日（月）までに、[関西支部ホームページ](#)よりお願いします。

問合せ先：

〒673-8666 兵庫県明石市川崎町 1-1

川崎重工業株式会社 内

2024年度 日本航空宇宙学会 関西支部事務局

<http://branch.jsass.or.jp/kansai/>

大阪公立大学 中百舌鳥（なかもず）キャンパス



中百舌鳥キャンパスまでのアクセス

- 南海高野線「白鷺駅」下車，南西へ約 500m，徒歩約 7 分。
- 南海高野線「中百舌鳥駅」下車，南東へ約 1,000m，徒歩約 13 分。
- 地下鉄御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約 1,000m，徒歩約 13 分。
- 南海高野線「中百舌鳥駅」・地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前行 31, 32, 32-1 系統）で約 5 分，「府立大学前」下車。
- 南海本線「堺駅」から南海バス（北野田駅前行 31, 32, 32-1 系統）で約 24 分，JR 阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス（北野田駅前行 31, 32, 32-1 系統）で約 14 分，「府立大学前」下車。

下記URLもご参考ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/campus/nakamozu/>

B6 棟

